

典礼のしおり

0 Domingo N 41
PANIB 発行 04・10・2026

年間第二十七主日

主が愛する教会は、常に両手を広げてすべての人々を歓迎します。祈りの中で集まる私たちは、このぶどう畑が平和と正義の実を結ぶよう、大切に育むよう励まされます。この配慮は地球上の生命にも及び、今日私たちが記念するアッシジの聖フランシスコの帰天800年を思い起こさせます。私たちは、今年のテーマを「キリストにあつて一つ、使命において一つ」、標語に「世界が信じるように」とする宣教活動と心を一つにして、共に祝いましょう。

栄光の賛歌

集会祈願

全能永遠の神よ、あなたの恵みは限りなく、人の思いをはるかに越えて世界の上に注がれます。わたしたちを罪の重荷から解放し、まことの自由に導いてください。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリ

ストによって。アーメン。

朗読の解説

私たちは、御父なる神の愛情に育まれた主のぶどう園です。神がご望みになる平和と命の実をもたらしためにキリストの血によって購われたぶどう園です。

イザヤの預言（イザヤ5・1〜7）

わたしは歌おう、わたしの愛する者のためにそのぶどう畑の愛の歌を。

わたしの愛する者は、肥沃な丘にぶどう畑を持つていた。よく耕して石を除き、良いぶどうを植えた。

その真ん中に見張りの塔を立て、酒ぶねを掘り

良いぶどうが実るのを待った。しかし、実ったのは酸っぱい葡萄であらう。さあ、エルサレムに住む人、

ユダの人よ、わたしとわたしのぶどう畑の間を裁いてみよ。

わたしがぶどう畑のためになすべきことで何か、しなかったことがまだあるというのか。

わたしは良いぶどうが実るのを待ったのに、なぜ、酸っぱいぶどうが実ったのか。

さあ、お前たちに告げよう

わたしがこのぶどう畑をどうするか。

圃（か）いを取り払い、焼かれるにまかせ

石垣（いしがき）を崩（くず）し、踏み荒（あ）らされるにまかせ

わたしはこれを見捨（す）てる。

枝（えだ）は刈（か）り込まれず

耕（たが）されることもなく

茨（いばら）やおどろが生（お）い茂（し）るであろう。

雨を降（ふ）らせるな、とわたしは雲に命（いのち）じる。

イスラエルの家は万軍（ばんぐん）の主のぶどう畑

主（き）が楽しんで植（う）えられたのはユダの人々。

主（き）は裁（さ）き（ミシユパト）を待つておられたのに

見（み）よ、流血（りゅうけつ）（ミスパハ）。正義（せいぎ）（ツエダカ）を待つて

おられたのに見（み）よ、叫喚（きょうげん）（ツエアカ）。

答唱詩編（80）

答・神よ、わたしに目を注（そ）ぎ、

強（たか）めてください、手をさしのべて。

あなたはぶどうの木をエジプトから移（うつ）し、

ほかの民（たみ）を退（しりぞ）けてそこに植（う）えられた。

まわりが耕（たが）され、

その木は根（ね）を張（は）り、生（お）い茂（し）った。

答・神よ、わたしに目を注（そ）ぎ、

強（たか）めてください、手をさしのべて

すべてを治（おさ）める神よ、あなたの目を注（そ）いで、

またこのぶどうの木を顧（か）りみてください。

あなたがご自分で植（う）えられた苗（なえ）と、

強（たか）められた若枝（わかし）を守（まも）ってください。

答・神よ、わたしに目を注（そ）ぎ、

強（たか）めてください、手をさしのべて

あなたの手はあなたの右腕（みぎうで）である人の上に、

強（たか）められた民の上に。

わたしたちはあなたから離（はな）れることなく、

いのちであるあなたを呼び求める。

答・神よ、わたしに目を注（そ）ぎ、

強（たか）めてください、手をさしのべて

使徒（しと）パウロのフィリピの教会への手紙（フィリピ4・6

〜9）

「皆さん」どんなことでも、思（おも）い煩（わづ）うのはやめな

さい。何事（なに）につけ、感謝（かんしゃ）を込（こ）めて祈（いの）りと願いをささげ、

求（もと）めているものを神に打ち明（あ）けなさい。そうすれば、

あらゆる人知（じんち）を超える神の平和が、あなたがたの心と

考えとをキリスト・イエスによって守（まも）るでしょう。

終わりに、兄弟たち、すべて真実なこと、すべて高いこと、すべて正しいこと、すべて清いこと、すべて愛すべきこと、すべて名譽なことを、また、徳や稱賛に値することがあれば、それを心に留めなさい。わたしから学んだこと、受けたこと、わたしについて聞いたこと、見たことを実行しなさい。そうすれば、平和の神はあなたがたと共におられます。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

あなたがたを世から選んだのは、あなたがたが行つて実を結び、その実が残るためである。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マタイによる福音 (21・33〜43)

「そのとき、イエスは祭司長や民の長老たちに言われた。」「もう一つのたとえを聞きなさい。ある家の主人がぶどう園を作り、垣を巡らし、その中に搾り場を掘り、見張りのやぐらを立て、これを農夫たちに貸して旅に出た。さて、収穫の時が近づいたとき、収穫を受け取るために、僕たちを農夫たちのところへ送った。だが、農夫たちはこの僕たちを捕まえ、一人を袋だたきにし、一人を殺し、一人を石で打ち殺した。また、

他の僕たちを前よりも多く送ったが、農夫たちは同じ目に遭わせた。そこで最後に、『わたしの息子なら敬ってくれるだろう』と言って、主人は自分の息子を送った。農夫たちは、その息子を見て話し合つた。『これは跡取りだ。さあ、殺して、彼の相続財産を我々のものにしよう。』そして、息子を捕まえ、ぶどう園の外にほり出して殺してしまつた。さて、ぶどう園の主人が帰つて来たら、この農夫たちをどうするだろうか。』彼らは言つた。『その悪人どもをひどい目に遭わせて殺し、ぶどう園は、季節ごとに収穫を納めるほかの農夫たちに貸すにちがいない。』イエスは言われた。『聖書にこう書いてあるのを、まだ読んだことがないのか。』

『家を建てる者の捨てた石、これが隅の親石となつた。

これは、主がなさつたことで、わたしたちの目には不思議に見える。』だから、言つておくが、神の国はあなたたちから取り上げられ、それにふさわしい実を結ぶ民族に与えられる。」

信仰宣言

共同祈願

司・神への奉仕に忠実さを求めながら、その選択と愛に相應しい者であるように祈りましょう。

司・兄弟姉妹の皆さん、神は私たちを、家庭と地域社会において、主のぶどう園の宣教師となるよう招いておられます。息子、娘としての確信をもって、次のように祈りましょう。

全・主よ、私達を遣わしてください。

1. 教会が、正義と愛、平和の福音を全人類に宣べ伝えるという使命を維持することが出来ます様に、主に祈りましょう。(全)

2. 今日、治政に就くための信任投票を受ける人々が、引き受けた使命に忠実であり、社会に奉仕する姿勢を持つことが出来ます様に。(全)

3. キリスト者が、私たちの共通の家である地球、そして真実で、立派で、正義で、清らかで、愛らしく、名誉あるものすべてを守る者となるよう、力づけられ、励まされますように。(全)

4. 私たちの共同体が、社会で最も弱い立場にある人々にとつて、希望ある生活を営む、実を結ぶどう園となる事が出来ます様に主に祈りましょう。(全)

司・私たちは、この宣教月間におけるレオ教皇様の祈りを共に祈りましょう。

男性…聖なる父よ、私たちをキリストにおいて一つにし、私たちを結びつけ、新たにするあなたの愛に根ざさせてください。

女性…教会のすべての信徒が、その使命において一致し、聖霊に従順であり、福音を証しする勇氣を持ち、すべての被造物に対するあなたの忠実な愛を日々、宣べ伝え、体験することが出来ますように。

男性…宣教師たちと女性たちを祝福し、彼女たちの努力を支え、希望を与えてください。

全・宣教の女王マリアよ、地球上のあらゆる場所での私たちの福音宣教の働きを支え、私たちを平和の道具とし、全世界がキリストの中に救いの光を認識できるようにしてください。アーメン

奉納祈願

いのちの源である父よ、御子の奉獻を記念する供えものを受け入れてください。感謝をこめて行うこの秘跡によって、わたしたちのうちに救いの業が全うされますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

全能の神よ、主の食卓で養われ、喜びに満たされたわたしたちが、キリストのいのちに、日々成長する事が出来ますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。